

## 2019 年度 U12 カテゴリーの競技者登録・移籍と大会エントリーについて

※2018 年度に U12 部会等で検討された内容を加味し、2019 年度版を作成し、周知を図る。（下の対照表参照）

2018 年度	2019 年度
<p>【はじめに】</p> <p>1. JBA や都道府県協会が主催・主管する公式競技会に参加する選手は、JBA の「競技者登録」が必要です。</p> <p>2. 競技者登録とは別に、競技会ごとに「エントリー」できる条件が大会規程で定められています。</p>	<p>【Ⅰ. はじめに】</p> <p>1. JBA や都道府県協会が主催・主管する公式競技会に参加する選手は、JBA の「競技者登録」が必要です。</p> <p>2. 競技者登録とは別に、競技会ごとに「エントリー」できる条件が大会規程で定められています。</p>
<p>【競技者登録について】</p> <p>1. U12 の選手は、U12 カテゴリーに登録することを推奨します。</p>	<p>【Ⅱ. 競技者登録について】</p> <p>1. これまでの普及的な考え方を生かしながら、競技人口のさらなる拡大を目指し、選手に一定の条件の下での登録の自由を容認し、希望するチームへの加入を可能にします。</p> <p>2. 登録の条件は、次の通りです。</p> <p>① 主な活動場所に安全に無理なく集し、帰宅できる範囲であること。</p> <p>② 移動中の安全については、保護者が責任をもつこと。</p> <p>※ 在住・在学地と異なる都道府県のチームに競技者登録を申請できますが、その場合は、当該の都道府県協会の U12 部会間で情報共有の上、承認の可否を判断します。</p> <p>※ 過年齢で小学校に就学している選手の登録は認めますが、大会規程により出場が制限されることがあります。</p> <p>3. 変更の意図は、次の通りです。</p> <p>① 選手の権利を保障するため。</p> <p>② 選手と指導者の不適合や人間関係のトラブル等により、選手が不利益を被らないことを優先するため。</p> <p>③ 指導者が選ばれるようになることで、暴言・暴力・パワハラ撲滅を目指すため。</p>
<p>【活動できる大会等について】</p> <p>1. U12 登録の選手は、U15 クラブの公式大会には参加できません。ただし、U15 クラブの承認競技会に U12 の選手が参加することの可否は、大会規程によって決定します。</p> <p>2. U12 クラブに登録した 11 歳以上（小学校 5 年生以上）の選手は、U15 リーグに出場することができます。ただし、U12 全国大会及びその予選大会には出場できません。都道府県内の全国大会予選ではないリーグ戦等への出場可否は、大会規程によって決定します。</p>	<p>【Ⅴ. 活動できる大会等について】</p> <p>1. 選手は登録したチームの所在地の都道府県で開催される活動に参加することができます。</p> <p>（例：A 県在住の選手が、B 県のクラブに登録している場合、B 県で実施される活動に参加できます。）</p> <p>2. U12 登録の選手は、U15 クラブの公式大会には参加できません。ただし、U15 クラブの承認競技会に U12 の選手が参加することの可否は、大会規程によって決定します。</p> <p>3. U15 クラブに登録した 11 歳以上（小学校 5 年生以上）の選手は、U15 リーグに出場することができます。ただし、U12 全国大会及びその予選大会には出場できません。都道府県内の全国大会予選ではないリーグ戦等への出場可否は、大会規程によって決定します。</p>

<p>【移籍について】</p> <p>※2017 年度の日本ミニバスケットボール連盟におけるルールと同様です。</p> <p>1. 特別な事情（転校、チームの統廃合、新設等）がない限り、チーム間の移籍は認めません。</p> <p>2. 転校の場合、これまでの所属チームにとどまることもできます。</p> <p>3. チームの統合で新しいチームができた場合は移籍（移籍元チームであれば残留）を認めます。</p> <p>4. チームが廃部になった場合は、適切な近隣チームに移籍することを原則とします。</p>	<p>【Ⅲ. 移籍について】</p> <p>1. 特別な事情があれば、チーム間の移籍を認めます。</p> <p>①特別な事情とは、転居、人間関係のトラブルを指します。</p> <p>②移籍の可否判断は、都道府県協会内のU12 部会以外の部署にて行うこととします。</p> <p>③2019 年度における移籍の回数制限は実施しません。</p> <p>④U12 カテゴリーにおいては、2018 年度に所属していたチームから、2019 年度は違うチームに所属することも移籍とします。</p> <p>2. 変更の理由は、次の通りです。</p> <p>①選手には移籍の権利があるため。</p> <p>②移籍を特別な事情がある場合に限定するのは、移籍により起こりうるトラブルを未然防止にするため。</p> <p>③育成理念として、勝つことよりも育てることが優先されるため。</p> <p>④勝つためのチーム作りが優先されることが、この成長スピードを遅らせる要因ともなっているため。</p>
<p>【全国ミニバス大会における4校枠撤廃について】</p> <p>1. 4校枠撤廃は全国大会における大会規程の変更であり、登録規程の変更ではありません。</p> <p>2. 登録規程は2017年度適用ルールを2018年度も適用します。</p>	<p>&lt;削除&gt;</p>
<p>【大会参加規程・大会規程】</p> <p>1. 全国大会予選では、現行の2007～ミニバスケットボール競技規則を適用します。</p> <p>2. マンツーマンディフェンスの基準規則を適用します。</p> <p>3. 都道府県における大会規程については、これまでの日本ミニバスケットボール連盟の取り決めに尊重しつつ、都道府県U12カテゴリー部会がローカルルールを採用することを認めます。</p>	<p>【Ⅵ. 大会参加規程・大会規程】</p> <p>1. 2019 年度における全国大会予選では、現行の2007～ミニバスケットボール競技規則に、次の点を付加して実施します。</p> <p>①タイムアウトは、前半・後半各2回ずつとし、1回の時間は45秒とする。</p> <p>②ショットクロックは24秒とし、14秒リセットを採用する。</p> <p>③現状の10人ルールを基本としつつ、8人しか登録できないチームでも試合成立を認める。</p> <p>2. マンツーマンディフェンスの基準規則を適用します。</p>
	<p>【Ⅳ. 移籍の手続きについて】</p> <p>※U12 カテゴリーにおける移籍の手続きは、JBA 基本規程に基づき、次の通りとします。</p> <p>なお、移籍承諾書にかかる手続きは、登録システム上での手続きで代用することとします。</p> <p>1. 選手は、移籍元チームに対して、移籍の希望がある旨を申し出てください。</p> <p>2. 移籍元チームは、登録システム上で当該選手を退部させてください。</p> <p>3. 移籍先チームは、登録システム上で当該選手を競技者登録してください。</p>